

BDP-105JP および BDP-103JP 機能追加のご案内

OPPO Digital Japan 株式会社(本社:東京都港区)は、BD プレーヤーBDP-105JP/BDP-103JP および BDP-105/BDP-103 につき、さらなる品質向上を目的として機能強化を実施いたします。今後とも、当社製品をご愛用賜りますようお願い申し上げます。

BDP-105JP/BDP-103JP 機能追加の概要

- 本項目は、項目 13 を除き BDP-105JP/BDP-103JP および BDP-105/BDP-103 共通です。
- 内容は 2013 年 4 月 2 日現在のものであり、変更される場合があります。

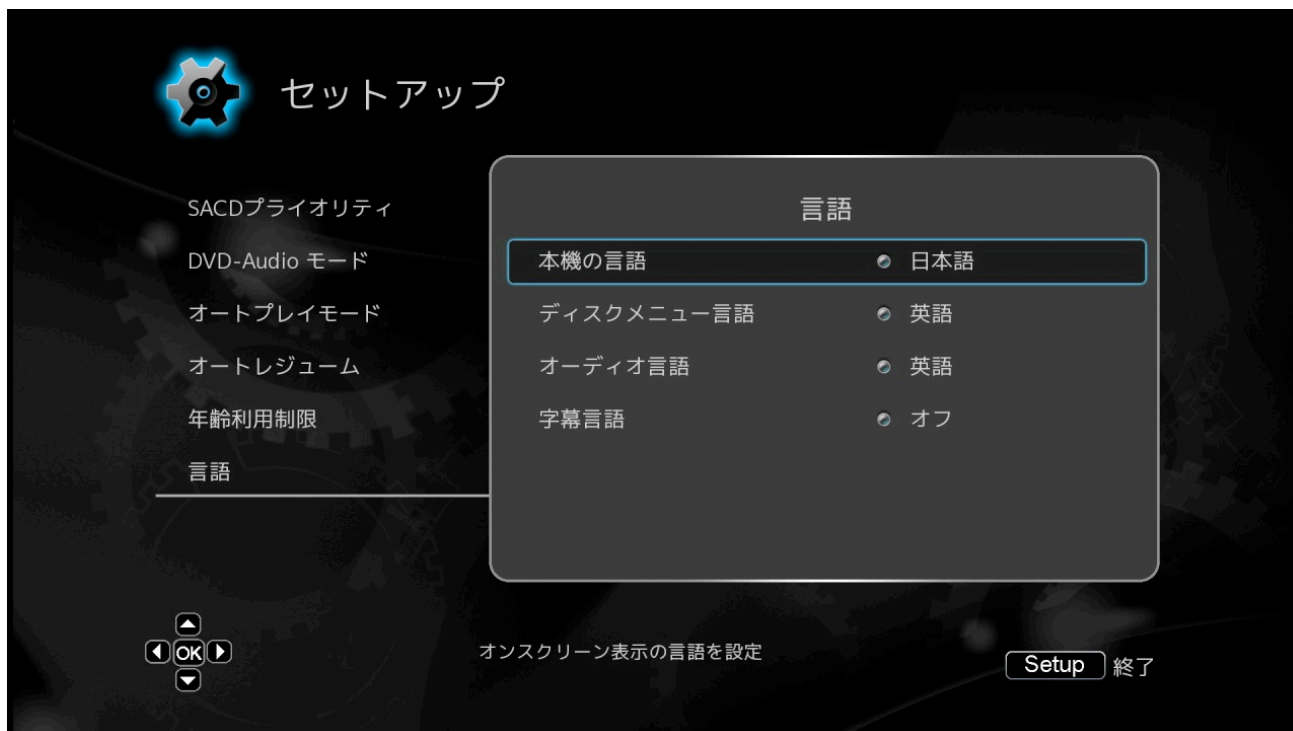
機能追加の内容

1. 日本語 OSD 表示に加え、DLNA および SMB から外部ストレージ上のファイルを参照した際の表記の正確性が大幅に改善されました。 ※ 日本語 OSD 開発元：株式会社エミライ
2. ローカルストレージ上の DSD (Direct Stream Digital) ファイルの再生に対応しました。DSD ファイルはステレオだけでなくマルチチャンネルにも対応します。DFP および DSF フォーマットに対応します。対応する DSD ファイルのサンプリング周波数は 2.8MHz です。
3. DSD Disc 上の DSD データの再生に対応しました。「音楽」->「DSD_DISC」から各ファイルを選択します。また、トラックの選曲、スキップ、早送り・巻き戻しなどの一般的な操作が可能です。
4. CUE シートでの再生に対応しました。ローカルストレージ上の FLAC, WAV, APE, mp3 の各形式を含むオーディオフォーマットで利用可能です。
5. ローカル USB ストレージ上の音楽ファイル再生中にプレイリストを作成することが可能になりました。これらの音楽ファイルを選択・編集するには、OPTION ボタンを押し、「Add to playlist」または「Goto playlist」を選択します。プレイリストファイルはローカルの USB ストレージ中の「OPPO_Media_Info/playlist」以下に保存されます。
6. AIFF オーディオフォーマットに対応しました。
7. ExFAT ファイルシステムに対応しました。
8. クロスオーバー周波数の選択肢に 50, 70, 130, 140 および 160Hz が追加されました。これらの設定は「Setup Menu」->「Audio Processing」->「Crossover」で選択することができます。
9. 映像のデインターレース設定を選択することができる機能が追加されました。本機能は「Setup Menu」->「Video Setup」->「HDMI Options」>「De-interlacing Mode」で選択することができます。
10. OPPO DBP-10x を DMR として使う場合に、DMC 側でメディアファイルのプログレスバーを利用してファイルをシークする機能が追加されました。
11. スピーカー設定の項目が変更となり、SBL チャンネルおよび SBR チャンネルがオフとなっている場合にセンターチャンネルが自動的にオフとなる機能が追加されました。ただし、SL チャンネルおよび SR チャンネルがオフになっている場合には、SBL チャンネルおよび SBR チャンネルはミュートのままとなります。
12. 最新版の EAC (Exact Audio Copy) で作成した FLAC が BDP-10x で再生することができなかった問題を解決しました。
13. BDP-105 のヘッドホン出力におけるステレオダウンミックスアルゴリズムを改善しました。この結果、マルチチャンネル音声を含むコンテンツを再生した際の、音量調整および音場表現の品質が改善しました。
 1. 本機能は通常マルチチャンネルアナログ出力にアサインされているメインオーディオ DSP 回路を利用するものです。ヘッドホンが接続されている場合には、マルチチャン

ネルアナログ出力はミュートされ、DSP がステレオダウンミックス処理を行い、ヘッドホンアンプ回路へと信号を送ります。

2. なお、ヘッドホンを接続した状態で、プレーヤーのオーディオ設定を変更しようとしてください。これらの設定はヘッドホンを使う場合に一時的に設定されるもので、ヘッドホンを取り外すと自動的に元の設定に戻るようになっています。
14. オーディオ出力の遅延時間調整機能が追加されました。-100ms から+100ms までの間で設定することができます。本機能は「Setup Menu」->「Audio Processing」->「A/V Sync」で選択します。本機能は全ての HDMI や同軸デジタル、アナログのステレオ・マルチチャンネルなど全てのオーディオ出力で有効です。
1. 本機能をご利用になる際には、実際に使用するオーディオ出力を基準に調整してください。これは、各出力端子はそれぞれ異なる信号経路、異なる信号処理を経て出力されていることから、遅延時間調整機能が各出力端子で完全に同一の効果を発揮することを保証するものではないためです。
 2. 遅延時間調整の値をマイナスにした場合、ソース機器側が自動で設定している音声出力の遅延時間調整を解除することができます。一般的に、映像出力を基準として、音声を映像にシンクロさせるための最適化処理が自動的にデコーダー回路で行われています。
本機能を使って遅延時間調整の値をマイナスにした場合には、ソース機器側が設定した遅延時間を早めることができます。また、遅延時間調整の値をプラスにした場合には、ソース機器側が設定した遅延時間をさらに遅らせることができます。
ソース機器の許容範囲を超える遅延時間を設定した場合、遅延時間調整機能で設定した値は完全に無視されます。例えば、値を-100ms とした場合でも、ソース機器が 70ms の遅延処理を行っているときには、結果的には 70ms の遅延のまま出力され、本機能は無効となります。いかなる場合でも、音声信号が映像信号よりも早く出力されることはありません。
15. HDMI 入力経由でセットトップボックスを接続した場合でチャンネルを受像器側で切り換えたときに、7.1 チャンネル出力およびステレオ出力からポップノイズが発生する症状が改善されました。
16. USB キーボードを接続して BDP-10x を操作する機能が追加されました。対応するキーと機能は以下の通りです。
1. テンキー付きキーボードの場合、Num Lock キーがオンの場合にはテンキーとして動作し、オフの場合にはナビゲーションボタン (2, 4, 6, 8 が有効) として動作します。
 2. UP, DOWN, LEFT, RIGHT キーがそれぞれナビゲーションボタンとして機能します。
 3. HOME キーが HOME ボタンとして機能します。
 4. END キーが STOP ボタンとして機能します。
 5. Page Up/Down キーがそれぞれ PAGE UP/DOWN ボタンとして機能します。
 6. ESC キーが RETURN ボタンとして機能します。
 7. ENTER キーが ENTER ボタンとして機能します。
 8. SPACE キーがソフトウェアキーボード上のスペース挿入として機能します。
17. 最新の Blu-ray ディスクコンテンツの再生に関する動作の安定性を向上させました。

※ スクリーンショット



【言語設定】 ※画面は開発中のものです。実際に提供されるものとは異なる場合があります。



【DSD(DSF)ファイル再生】 ※画面は開発中のものです。実際に提供されるものとは異なる場合があります。



【USB HDD からの再生】 ※画面は開発中のものです。実際に提供されるものとは異なる場合があります。



【ネットワークからの再生】 ※画面は開発中のものです。実際に提供されるものとは異なる場合があります。

BDP-105／BDP-103 ソフトウェアアップデートのご案内

- 上記の内容につきましては、BDP-105 および BDP-103 をお使いのお客様につきましても、ソフトウェアアップデートで対応いたします。
- 上記項目は、項目 13 を除き BDP-105 および BDP-103 共通です。
- 内容は現時点でのものであり、変更される場合があります。

BDP-105 および BDP-103 の無償アップデートサービスについて

5月1日より、インターネット接続環境をお持ちでないお客様を対象として、(株)エミライ取り扱いのBDP-105 および BDP-103 につき、無償でのアップデートを実施いたします。

アップデートのお申し込みは、直接当社までご連絡ください。

無償アップデートの対象は以下の条件を満たすお客様は以下の通りです。

- 個人および法人のお客様であること
- (株)エミライまたは当社においてユーザー登録がお済みであること

以上

<会社概要>

社名：OPPO Digitai Japan 株式会社
〒107-0062 東京都港区南青山2丁目11番13号
代表番号：03-6845-6380
FAX 番号：03-6732-3111
Web サイト：<http://www.oppodigital.jp/>

<お問い合わせ先>

【電話でのお問い合わせ】

TEL：03-6845-6380
受付時間：平日：11:00 から 18:00 まで

【メール・FAX でのお問い合わせ】

Mail：sales@oppodigital.jp
FAX：03-6732-3111
受付時間：年中無休・24 時間受け付け

【問い合わせフォームでのお問い合わせ】

<http://www.oppodigital.jp/contact/>
受付時間：年中無休・24 時間受け付け

※ プレス関係者様・販売店様はその旨ご連絡下さい。